



編集者 高橋 英一
法人本部・生活支援センター
〒 314-0016
茨城県鹿嶋市国末 1539-1
TEL 0299-82-6464
FAX 0299-83-3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)
〒 311-2401
茨城県潮来市大賀 438-4
TEL 0299-66-3439
FAX 0299-66-3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



春に向けて

障害者就業・生活支援センター

まつぼっくり

センター長 堤 玲

一昨年ベランダに植えたままのヒヤシンスがひよっこりピンクの花を咲かせました。順調だったはずの仕事がうまくいかないと感じ始めたり、つまずいてしまったけれども新たな仕事に踏み出してみようと奮起したり・・・利用者さんから聞かせてもらうことがあります。なんにせよ行動する(決める)のはほかでもない自分であること、それには自分がどうしたいか、どうなりたいか、急がずよく考えなくちやねと話をします。ご本人やご家族、時には企業や関係機関の方など一人ひとりに思いや事情があり、まつぼっくりとしてどのように応えられるだろうと考えます。数式のように正解があるはずはなく、動いて迷って考えて正解といえそうなものを探し出そうとしているのかも。とはいえ、冬を乗り越え、色鮮やかに花々が開きだす季節はもうそこに来ています。



研修報告



育成寮 支援員 池田 和氣

第十一回障害者支援施設部会
全国大会九州地区沖縄大会に二
日間参加いたしました。

一日目は、開会式の後にワ
ールドカフェが行われました。ワ
ールドカフェとは「新しい発想
や知恵は、形式張った会議室よ
り人々が自由におしゃべりでき
るカフェのような空間で生まれ
る」といった考え方に基づく手
法です。不特定多数の様々な背
景を持った人々が、一つのテー
マについて話し合い、短い時間
でたくさんのコミュニケーション
を取ります。まず四人一組を
作ります。そして自己紹介の後
テーマについて話し合います。
色々な方々と意見の交換を行
ったことで、様々な気づきがあ
りました。千葉県の入所施設で
は、入所者の方が晩酌を楽しま
れているそうです。また、別の
施設では日課が無いという施設
もありました。もっと詳細を聞
かなければ、そういった日課を
行う事によって生まれるメリッ

ト、デメリットがあるとは思
いましたが、色々な施設、価値観
があることに改めて気づかさ
れました。

二日目は、現在自分が行っ
ている支援に対して、新しいアイ
デアや気づきになればと思い
「意思決定支援」がテーマの分
科会に参加しました。

そのテーマについて「現在ど
うなっているか」、「一年後どう
なっていたいか」、「三年後どう
なっていたいか」を参加者各々
が書き出し、最後に三年後に向
けて必要な取り組みの提案をグ
ループで三十字以内にまとめて
発表し、参加者全体で共有しま
した。

自分のグループは「十分な情
報提供の環境を整え、様々な選
択肢のあるツールを活用し、利
用者が決める」事を取り組みの
提案としました。「いかにして
入所者の方の意思を理解するの
か？」については、写真やイラ
スト、または実物（ハンバーガ
ーなどを準備する）という意見
がありました。

この話し合いの中で入所者の

方への支援について、まだまだ
工夫できることがあるのではな
いかと思いました。もっと入所
者の意思を汲み取ることはでき
るし、その方法も自分が思っ
ている以上に様々な方法がある
と思いました。

今後は、自分の視野を狭くす
ることなく、広い視野をもって
利用者の方々に接していきたい
と思いました。

そして、今後の障害者支援施
設がどうなっていくべきなのか
は、よく観察し、自由な発想と
方法で入所者の方の意見に耳を
傾けて、職員みんなで施設がど
うなっていくべきなのかを話し
合っていくことが必要だと思
います。そうすれば、職員や入居
者みんなが愛着を持つことがで
き、存在意義のある施設に少
ずつ近づいていけるのではない
かと思いました。



個別支援計画から

生活支援センター



統括主任 貝塚 卓弥

数年前の話になりますが、児
童寮での宿直中に、ある男子中
学生からグループホーム（以下
GH）で生活がしたいという相
談を受けました。理由を聞くと、
ゲームでも何でも自由にできて
楽しそうという返答でした。決
められたルールを守って生活が
出来れば、楽しい時間を増やし
ていけると伝えると、「ルールつ
てやっぱり守らないとダメな
の？」と…。

今回の原稿を書くにあたり、
以前その様なやり取りをした事
をふと思い出しました。個別支
援計画の目標の一つとして、ル
ールを守る、時間を守るなど「
を守る」という言葉を使う事が
あります。特にGHでの生活を
スタートしたばかりの利用者に
対しては、基本的な部分でもあ
るので最初の目標として使う事
が多いです。「くを守る」に限
った事ではありませんが、「くをさ
せる」のではなく、なぜそうする
必要があるのかを伝え、理解し
てもらおう事が大切なのだと思
って感じた出来事でした。



多機能型事業所
アイリス

主任 磯野 礼子

コロナが5類に移行後、アイリスは遠足、交流会やバーベキューを実施し、各イベント販売への参加など昨年とは比べ物にならないほど活発化しました。利用者さんの笑顔を見ていると来年は何をしようか？この販売に行けるかな？など勝手に思いを巡らせフフと笑う自分に気づきます。利用者さん以上に楽しんでしまう私磯野&職員一同、健在です!!

2月3日、育成寮では
元気に「福は内！」



恒例の鬼ライスは
今年も好評でした

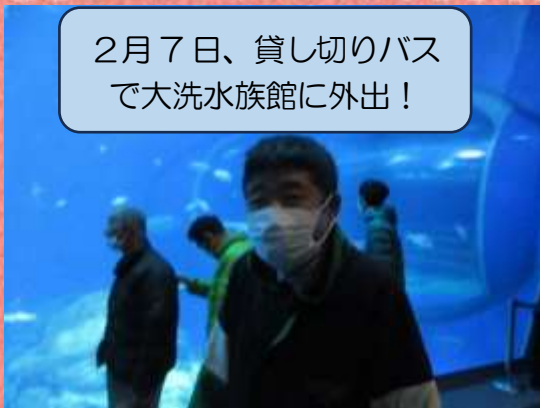


節分会



2月2日、アイリス。
私は手作りお面で豆まき

2月7日、貸し切りバス
で大洗水族館に外出！



2月29日、後見人さんと
歌謡ショーへ。In 神栖



育成寮

4月からの抱負

高等部2年 伊藤 来禅

僕は学校で、作業を頑張っています。

作業では、廊下の掃除、窓の掃除、トイレの清掃、換気扇の清掃など、学校の色々な所を清掃しています。僕は将来就職したいと思っています。就職する為に必要なコミュニケーション力、積極性、報告、連絡、相談など、自分が苦手な事を克服できるように努力していきたいと思っています。

そして、先輩たちが卒業しても、今まで先輩達から教わった事を思い出し、あの先輩たちのように良い大人になれるよう一杯頑張っていきたいと思います。





育成寮 支援員

立原 明子

小学校のとき、大人になつたら何になりたのかを国語の授業で作文に書いたことを思い出してみました。

両親が共働きだったこともあり、小さい頃から2歳違いの妹と一緒に保育園に通っていました。母親の迎えが遅く延長保育になるのが、ほぼ毎日でした。

保育園の先生がとても優しい先生だったので、将来はその保育園の先生みたいな子どもたちに好かれる保育さんになりたいというのが小さい頃の夢でした。夢は叶いませんでしたが、現在は利用者さんに好かれる優しい職員になっている。はずです(^^)



5歳の頃

退職職員

児童寮 岸野 愛莉紗

お世話になりました。



児童寮 谷田川 博美

短い間でしたが、子供たちと過ごした時間は大切な宝物になりました。ありがとうございました。



新任職員

児童寮 黒田 恵一

早く仕事を覚えられよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。



児童寮 大川 美江子

一日も早く仕事を覚えてお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



栄養士 青木 幸愛

皆様の健康に留意しながら日々の楽しみになるようなお食事を提供していきたいと思えます。



健康だより

看護師 水貝 祐香

今年度は早い時期からインフルエンザ流行がニュース等で取り上げられ、可能な範囲で十分な手洗いを促すなど予防に努めてきました。



昨年11月には、利用者さんと職員に対し嘱託医の箕輪医師によるインフルエンザ予防接種を行ないました。育成園内では今シーズン(令和6年3月1日時点)数名のインフルエンザ感染者がありました。感染拡大することなく経過しました。

新型コロナウイルスにおいては、育成寮で利用者さん・職員計48名が感染するクラスターとなりましたが、感染者のほとんどが無症状であり重症化する方もなく終息を迎え、ワクチン接種の効果があつたのではと感じています。まだまだ軽視できる状況ではないことを念頭におき今後も感染予防に努めてまいります。

寄付・寄贈・招待

- 潮来市社会福祉協議会様 (茨城県)
- おもちゃのミヨヒコ様 (茨城県)
- 小亀 沢様 (東京都)
- 株式会社スジャパン様 (東京都)

行事予定

- 3月 3日 児 ひなまつり
- 6・13日 法人 コロナワクチン接種日
- 10日 育 面会日
- 11日 育児 総合避難訓練
- 17日 法人 理事会
- 19日 育児 防犯訓練
- 25~29日 児 グループ外出

- 4月 1日 法人 辞令交付式
- 4日 育 春の外出
- 未定 児 お花見

編集後記

厳しい寒さを乗り越え、頬に感じる風が柔らかくなつて来るこの季節が一年の中で一番好きです。日差しがあたたかく、何かが始まるようなわくわくした気持ちになれる春。皆さんにとって今年はどうな春になるでしょうか。

(山澤)

